

TOSHIBA

東芝換気扇取付説明書（ダクト用）

優良住宅部品「BL」認定

販売店・工事店さま用

形名
DVF-G10L3B, G14LD3B（鋼鉄タイプ）
DVF-G10CL3B, G14CLD3B, G14CLQD3B（プラスチックタイプ）

- この換気扇の注意事項をよく知っていたき、正しく取り付けていただくためにこの取付説明書をよくお読みください。（形名により図が一部異なります。）
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。
- 別売部品をご利用ください。（詳しくはカタログをごらんください。）

安全上のご注意

- 取付の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく取り付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表示の意味
	誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財およびベッドにかかわる拡大損害を示します。

図記号の意味	図記号の意味
	改造禁止
	〇は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、〇の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「改造禁止」を示します。
	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「アースを接続する」を示します。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。また、この取付説明書は取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。

警告

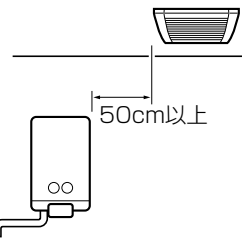
	改造はしない 火災・感電・けがの恐れがあります。
	修理技術者以外の人は分解、修理（※）をしない 火災・感電・けがの恐れがあります。 ※修理はお買上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。
	アースは確実に取りつける 故障や漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。 アースの取付は販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。
	金属製ダクトが、メタルラス張りなどの金属造営材を貫通するときは、金属造営材に接触させない 漏電したとき、火災・感電の恐れがあります。
	内釜式風呂を設置した住宅には取りつけない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。
	自然排気型ストーブがある部屋に据えつけるときは、ドアなどに空気取り入れ口をつける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。
	電源は交流 100V を使う 交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に廃棄または保管する 頭からかぶるなどすると、口や鼻を塞ぎ窒息の原因になります。

注意

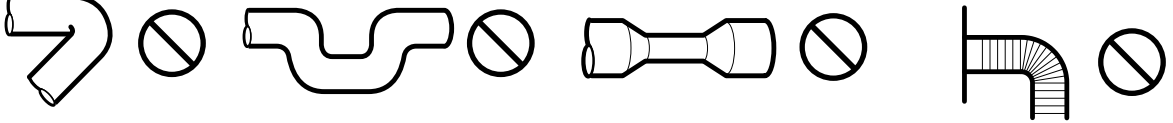
	浴室内には壁スイッチを取りつけない 火災・感電の恐れがあります。
	炎が接近したり、あたる恐れのある場所には取りつけない 火災の恐れがあります。
	強度のある場所に確実に取りつける 落下により、けがをする恐れがあります。
	本体カバーや部品は確実に取りつける 落下により、けがをする恐れがあります。
	電気工事・アース工事は電気工事士（※）が行う 電気工事士以外の人が工事をする と、火災・感電・けがの恐れがあります。 ※電気工事士への依頼はお買上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
	浴室など湿気の多いところや水のかかるところでは浴室用機種を使う 火災・感電の恐れがあります。

取付上のお願ひ

- 次のような場所には取り付けないでください。
 1. 高温（40℃以上）になる場所
 - ①ガスレンジの真上
 - ②ガス湯沸器の真上（横方向へ50cm以上離してください。）
 - ③換気機能のない浴室乾燥機を使用する浴室
 2. 台所など油煙の多い場所
 3. 腐蝕性ガスの発生する場所
- 点検口を必ず設けてください。

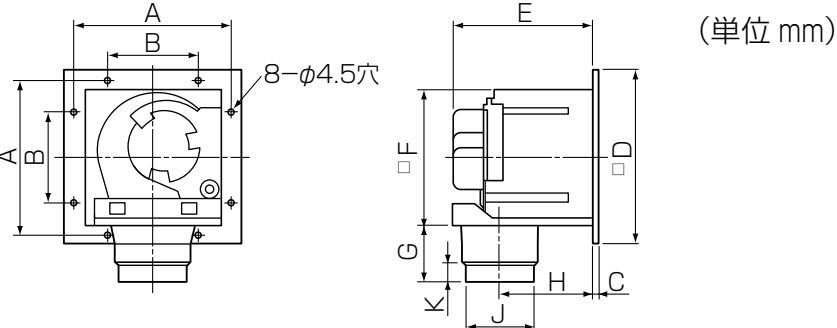


- 次のようなダクト工事はしないでください。
 - (1) 極端な曲げ
 - (2) 多数回の曲げ
 - (3) 接続ダクト径を極端に小さくする
 - (4) 排気口のすぐ近くでの曲げ



- ダクトと排気口をテクスねじなどで止めないでください。
シャッターが開かなくなる恐れがあります。
- 地域によっては樹脂製換気扇およびジャバラが使えないことがあります。
（詳細は行政官庁または消防署にお問い合わせください。）
- 共同ダクトへ排気するときには、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものを使用することが義務づけられていますので、2mの鋼板立上がりダクトを取り付けるか、システム部材の防火ダンパーを取り付けてください。
- 効率よく排気させるため排気ダクトと同じ大きさの空気の入入口を部屋の反対位置に設けてください。
- 業務用 24 時間風呂のような常時温気のある場所では寿命が短くなる場合があります。

製品寸法



形 名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	本体寸寸	ダクト厚び
DVF-G10L3B	193	110	18.5	246	197	168	107	119.5	φ98	30	□175	φ100
DVF-G10CL3B	193	126	18.5	246	185	168	84	120	φ98	25	□175	φ100
DVF-G14LD3B	242.5	140	17.5	293	198	217	106.5	119.5	φ98	30	□225	φ100
DVF-G14CLD3B	242.5	140	17.5	293	198	217	110	120	φ98	25	□225	φ100
DVF-G14CLQD3B	242.5	140	17.5	293	198	217	110	120	φ98	25	□225	φ100

付属品の確認をしてください

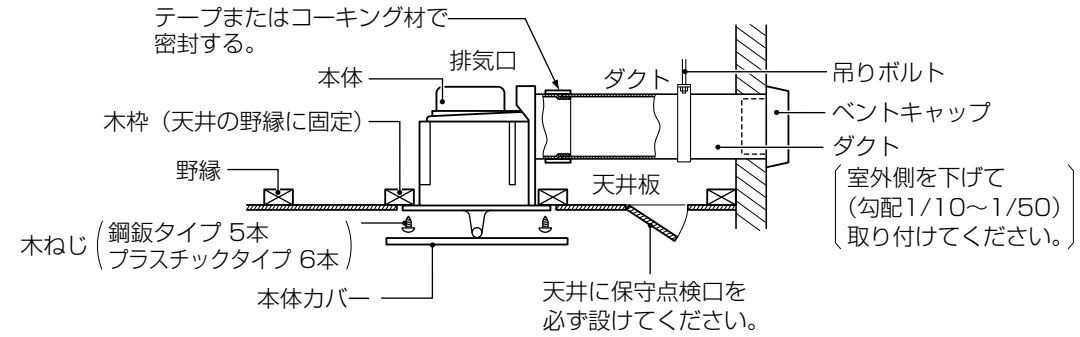
鋼鉄タイプ	プラスチックタイプ
●木ねじ5本 (本体固定用・排気口固定用) φ4.1×25φ ●吊下金具2個	●取付ボルト1本 (本体仮固定用) ●木ねじ6本 (本体固定用・排気口固定用) φ4×30φ

接続ダクト	種 類
呼び径 φ100 (4 番)	塩化ビニル管 (VU, VP) アルミフレキダクト 鋼鉄スパイラルダクト

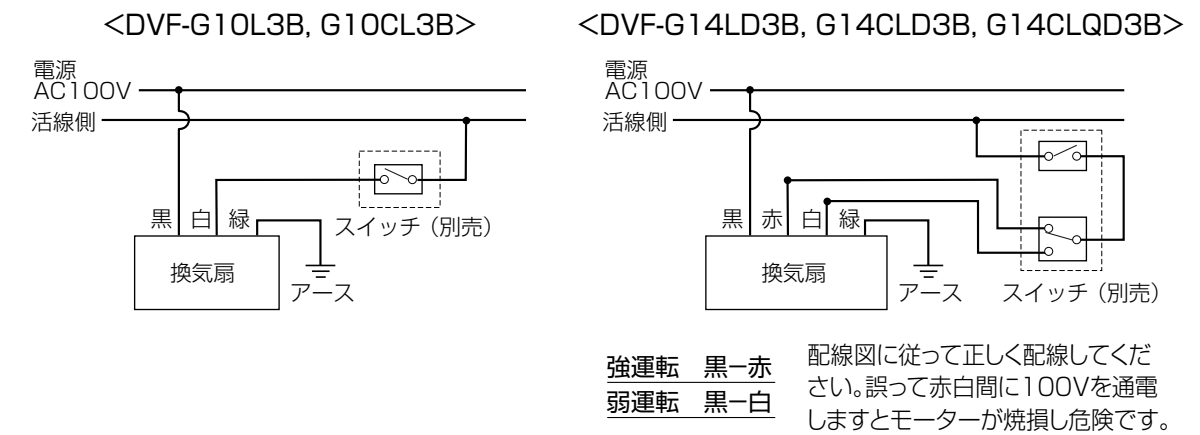
取付方法

- 取付工事前に本体に異常音、変形などの異常がないか確認してください。

取付図



配線図



A. 木枠に取り付けるとき

木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。

A-1

木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。


お願い

製品の質量に十分耐えるよう木枠を補強材等で野縁に固定します。

野縁

木枠

補強材

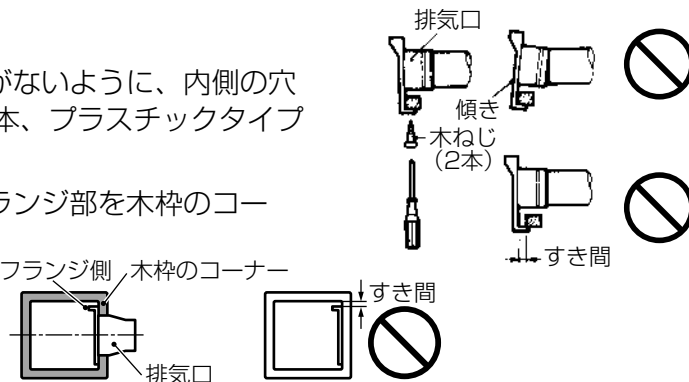


	タイプ	製品質量(kg)	木枠内寸(mm)
DVF-10	鋼鉄タイプ	1.8	□ 175
	プラスチックタイプ	1.4	
DVF-14	鋼鉄タイプ	2.5	□ 225
	プラスチックタイプ	2.3	

A-2 排気口を固定します。

排気口を木枠と傾き及びすき間がないように、内側の穴に付属の木ねじ（鋼鉄タイプ 1 本、プラスチックタイプ 2 本）で固定します。

※鋼鉄タイプは、排気口の右フランジ部を木枠のコーナーに合わせてください。



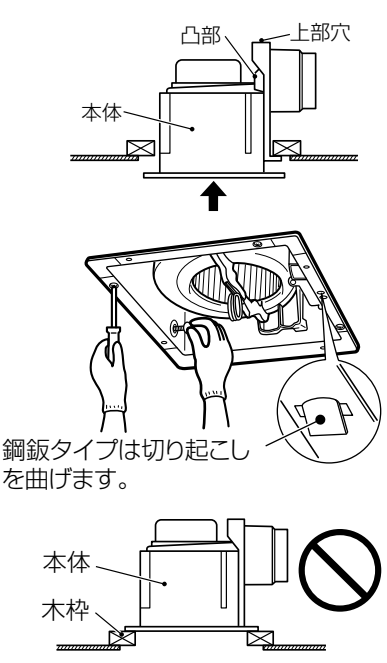
A-3 本体を木枠に固定します。

①本体を挿入し、排気口の上部穴に本体の凸部をはめ込みます。

※鋼鉄タイプは取付ボルトで仮固定します。安全のためそのままにしておいてください。

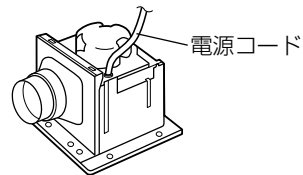
②木ねじ（4 本）で、本体を木枠に固定します。本体の固定は木枠に密着させてください。風もれの原因となります。

お願ひ
本体を木枠の上に固定しないでください。



A-4 電源コードとアース線を接続します。

①換気扇から取り出されている電源コードと、一次側電線（VVF）との接続は、JIS C 8336 のアウトレットボックス内、もしくはジョイントボックス内で行ってください。

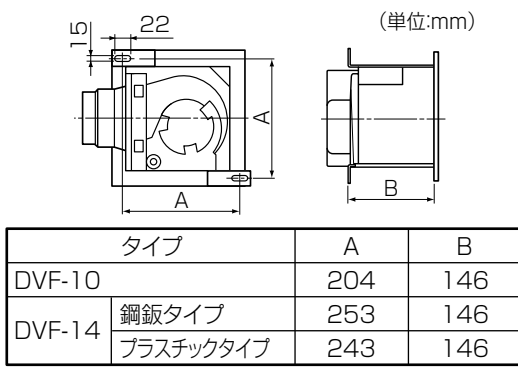


②電源コードの緑色の線を必ずアース工事してください。

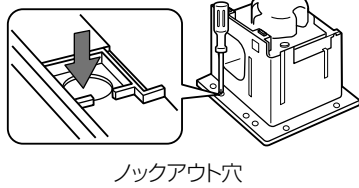
DVF-G14LD3B, DVF-G14CLD3B, DVF-G14CLQD3B
表示のラベルに合わせて電源コードの共通・強・弱を結線してください。結線を間違えて運転すると内蔵の誤結線保護ヒューズが切れます。ヒューズが切れたときは正しく配線した後、ヒューズを交換してください。（ヒューズサービスコード No.41178099）

B. 吊下金具を使用するとき

下図の寸法にアンカーボルトを埋込みます。

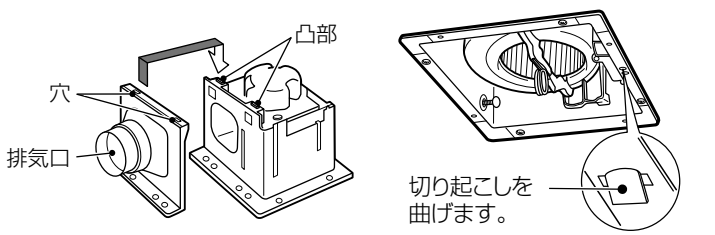


B-2 プラスチックタイプは本体枠の排気口側のノックアウト穴を打ち抜きます。



B-3 排気口を本体に取り付けます。

本体の上部凸部に排気口の穴をはめ込みます。鋼鉄タイプは排気口の切り起こしを、下図のようにペンチなどで曲げ、本体に固定してください。



以上で取り付け完了です

つぎの点検を行い異常がないか確認してください。

- 製品の取付強度が十分なこと。
- 運転したとき異常音、異常振動がないこと。
- 本体カバーが確実に取り付けられていること。

- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BL マークの証紙の貼付（または刻印等）がされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL 保険制度により、保険金が支給されます。
- 一般財団法人ベターリビングが認定したBL マークの付いた優良住宅部品については、万一当社または設置工事施工者が倒産等している場合、当社等による取壊保証責任等に代わる措置が同財団から受けられます。
- BL 保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ（http://www.cbl.or.jp/）や当社のホームページをご覧ください。

東芝キヤリア株式会社